ご自由にお持ちください

千葉市生涯学習情報誌

ちば まなびの森

VOL. 20

平成29年11月1日発行

祝・特別史跡指定！

特集：加曽利貝塚

加曽利貝塚 千葉市の誇りが日本の誇りに！

イベント情報／埋蔵文化財ロビー巡回展

特別史跡指定記念スペシャルインタビュー

加曽利貝塚一帯の魅力は、豊かな自然と街並みが見事に調和していること！

日本テレビアナウンサー 桝 太一さん

講座・イベント情報

千葉市少年自然の家／千葉市子ども交流館／千葉市科学館／
郷土博物館／青葉の森公園芸術文化ホール／千葉市美術館／公民館

「まなびの森」に 日本テレビアナウンサー 桝 太一さん 登場！

国の特別史跡指定！加曽利貝塚特集

加曽利貝塚

千葉市の誇りが日本の誇りに！

加曽利貝塚とは

加曽利貝塚は、全国の縄文時代の貝塚の中でも、最大級の規模・質を誇る貝塚として知られています。

２千年続いた加曽利貝塚は、縄文時代の人々が暮らしていた集落の移り変わりを示す貴重なもので、縄文時代を象徴するのにふさわしい遺跡であることが評価され、本年10月に国の特別史跡に指定されました。

加曽利貝塚は、メインの博物館のほか、実際に発掘された住居跡や貝塚の断面を見られる野外の観覧施設があります。一つひとつの施設を巡りながら、ぜひ縄文時代の特別史跡「加曽利貝塚」をお楽しみください。

空から見た加曽利貝塚

特別史跡とは？

国が文化財保護法で指定した史跡のうち、「学術上の価値が特に高く、わが国の文化の象徴たるもの」で、建造物や仏像などでいう国宝に相当するものです。

加曽利貝塚は貝塚として全国で初めて、千葉県内でも初の特別史跡となりました。特別史跡に指定されたということは、加曽利貝塚が日本の縄文時代を語る上で、欠かせない遺跡であるといえます。

特別史跡指定に向けた取組み

千葉市では、加曽利貝塚が縄文文化等を解明するうえで極めて貴重な遺跡であることから、平成24年度より特別史跡化に向けた取組みを始めました。

特に、展示の刷新やフェスタなどのイベントの開催、また、オリジナルキャラクターの作成等のPR活動などを行い、市民の皆様にもサポートしていただける環境を整えて機運を高めてきました。

また、特別史跡指定にあたっては加曽利貝塚が日本の文化の象徴たる価値を証明する必要があります。そこで、加曽利貝塚に関する今までの調査・研究の成果をまとめて加曽利貝塚の価値をあらわした「史跡加曽利貝塚総括報告書」を平成29年3月に刊行したほか、保存活用に関する市の方針を示す「史跡加曽利貝塚保存活用計画」を同年1月に策定しました。

そして、重要性が認められ平成29年10月13日の官報告示で、加曽利貝塚が特別史跡に指定されました。

施設紹介

① 博物館

出土品を展示しており、加曽利貝塚が詳しく学べます。

② 竪穴住居跡群観覧施設

竪穴住居の跡を見ることができる施設です。

③ 北貝塚貝層断面観覧施設

加曽利貝塚の中で実物の貝塚が見学できる唯一の施設です。

④ 南貝塚貝層断面観覧施設

縄文時代後期の断面を“剥ぎ取り”という手法で展示している施設です。

⑤ 復原集落

発掘で見つかった住居跡の位置に、竪穴建物を再現しています。

⑥ 旧大須賀住宅

花見川区幕張町にあった旧家を移築。江戸時代中期の建物と言われています。

問い合わせ　千葉市教育委員会生涯学習部文化財課　〒260-8730 中央区問屋町1-35 千葉ポートサイドタワー11階　TEL 245-5960
加曽利貝塚博物館　〒264-0028 若葉区桜木8-33-1　TEL 231-0129／FAX 231-4986　Eメール：kasorikaiduka.EDL@city.chiba.lg.jp

祝！特別史跡

市内の加曽利貝塚が価値を認められ、特別史跡に指定されました。
これを記念して、盛大にイベントを開催しますのでお知らせします。

① 縄文秋まつり

11/3（金・祝）～11/5（日）
時間　10:00～15:00　会場　加曽利貝塚博物館

“おいでよ縄文ひろば、食べなよ縄文グルメ”

○特別史跡指定記念式典（特別史跡標柱除幕式、特別史跡指定記念フレーム切手贈呈式）

○発掘現場見学会
45年ぶりに発掘調査を実施！発掘現場の見学やふるいがけ体験ができます。
・「加曽利貝塚の歩み」上映（10分～15分程度）
・ふるいがけ体験［4日（土）14:15～14:45］

○企画展「加曽利貝塚の守り人～武田宗久～」

○体験
・縄文体験（火おこし、弓矢、アンギン編み、貝アクセサリーづくり、縄文服試着等）、土器づくり見学、縄文かるた、縄文紙芝居、土偶マグネットづくり

○グルメ・物販
勝浦から直送！サザエつぼ焼きと干物、縄文イタリアンスープ、イノシシ肉ソーセージ、お弁当、どんぐりクッキー、かそりーぬラテアート、土器煮炊き（イボキサゴ、栗、玉子）、土器焼き（サツマイモ）など。先着無料配布あり。

○その他
★はしご車の乗車体験や、土器太鼓のパフォーマンス等のステージイベントもあります！
★移動動物園も来ます！
※ポニーの乗馬体験は体重30kg未満・先着100名まで
★シャトルバス利用で便利です！
★若葉区民まつりスタンプラリーも開催！

② 加曽利貝塚特別史跡指定記念シンポジウム

11/18（土）　時間　13:30～16:45（開場13:00）　会場　若葉文化ホール　定員　500人（先着制）

特別史跡の指定を記念して開催。文化財調査官や考古学者が加曽利貝塚の価値を解説。市長とのパネルディスカッションでは、加曽利貝塚の将来について熱く語ります。会場では、ミニ縄文まつりも開催。

③ 発掘調査現地説明会

12/2（土）
時間　①10:00～12:00 ②13:00～15:30　会場　加曽利貝塚

45年ぶりに行われる学術的な発掘調査の成果等を現地で見学できます。滅多にない貴重な機会ですので必見！

④ 食べられる縄文土器「ドッキー」をつくろう

12/9（土）
時間　9:30～12:00　会場　生涯学習センター
対象　小学生以上（小学生は保護者同伴）　定員　10組20人　費用　無料
申込　往復はがき、電子メール、またはFAXにイベント名・氏名・住所・連絡先を明記して下記加曽利貝塚博物館まで。電子申請も可　締切　11/24（金）

本物の縄文土器を観察し、土器の破片そっくりなクッキー「ドッキー」を作ります。 ※材料に小麦粉、バター、卵、ナッツ等を使用します。

問い合わせ　千葉市教育委員会生涯学習部文化財課　〒260-8730 中央区問屋町1-35 千葉ポートサイドタワー11階　TEL 245-5960
加曽利貝塚博物館　〒264-0028 若葉区桜木8-33-1　TEL 231-0129／FAX 231-4986　Eメール：kasorikaiduka.EDL@city.chiba.lg.jp

埋蔵文化財ロビー巡回展

埋蔵文化財ロビー巡回展では、千葉市埋蔵文化財調査センターなどで保管している考古資料を市民の方々に公開し、郷土の歴史の一端を紹介しています。平成29年度は、主に弥生時代に使用されていた奇妙な形の有角石器を取り上げ、その謎について迫る展示を行います。また、展示内容と関連した講座もあわせて開催します。

■「大有角石器」展

11/15（水）～11/30（木）	郷土博物館
12/ 2（土）～12/21（木）	市民ギャラリー・いなげ
12/25（月）～ 1/17（水）	埋蔵文化財調査センター
1/19（金）～ 1/28（日）	中央図書館
1/30（火）～ 2/25（日）	生涯学習センター

■関連講座（要申込・展示見学は申込不要）

第1回「弥生時代とはどんな時代か」
2/2（金）　10:30～12:00　生涯学習センター地下1階小ホール

第2回「有角石器とはなにか」
2/9（金）　10:30～12:00　生涯学習センター地下1階小ホール

募集期間　12/1（金）～ 1/15（月）必着　※応募多数の場合は抽選　定員　60人
申込方法　往復はがき、または、メールに氏名・連絡先・希望日を明記して下記まで ※講座の申込みは複数回可能

問い合わせ　千葉市埋蔵文化財調査センター　〒260-0814 中央区南生実町1210　TEL 266-5433　maizobunkazai.EDL@city.chiba.lg.jp

特別史跡指定記念
スペシャルインタビュー

日本テレビのアナウンサー・桝太一さんが語る、加曽利貝塚の魅力、そしてふるさと千葉市への思い！

加曽利貝塚一帯の魅力は豊かな自然と街並みが見事に調和していること！

日本テレビ アナウンサー
桝（ます） 太一（たいち）

加曽利貝塚PR大使「かそりーぬ」

「ZIP!」の総合司会などでおなじみ、日本テレビのアナウンサー、桝太一さん。実は加曽利貝塚のある千葉市若葉区のご出身で、子どもの頃に何度も訪れていたそうです。また東京大学大学院時代に、貝の研究を専門的にされていたこともあって、加曽利貝塚のPR大使となるオリジナルキャラクターを選定する審査員も務めていただきました。

このたび国の特別史跡に指定されたことを受けて、少年時代の思い出や加曽利貝塚の魅力、ふるさとである千葉市への思いなどを語っていただきました。

僕にとって原点ともいえる場所です

―― 千葉市若葉区のご出身ですが、子どもの頃に加曽利貝塚を訪れことはありますか？

はい。加曽利貝塚は幼稚園や小学校の遠足など、ことあるごとに訪れた記憶があります。よく遊びにも行きましたが、覚えているのは、森の斜面を段ボールに乗って滑って遊んだこと。禁止だったのかもしれませんが、メッシュの網で覆われていたので、滑りやすくて楽しかった記憶があります。でも、結構スピードも出て危ないですし、加曽利貝塚には他に見どころがたくさんありますので、皆さんは決して真似しないでください(笑)。

僕は生まれてからずっと千葉市に住んでいましたが、中学時代の一時期、都内に移り、高2からまた千葉市に戻ってきました。あの付近一帯は、僕にとって原点といえる場所。四季折々の自然の風景が美しいところで、春になると、貝塚の東側を流れる坂月川の川岸が、菜の花の鮮やかな黄色に染まったことを思い出します。

子どもの頃は、貝塚というのはどこにでもあるもので、土を掘ったら貝がでてくるものだと思っていました。加曽利貝塚が歴史的に価値の高い、重要な史跡だと認識したのは中学生になってからです。

―― 3年前、加曽利貝塚のPR大使となるオリジナルキャラクターの選定にあたって、審査員を務めていただきました。結果「かそりーぬ」に決まりましたが、その際のエピソードを教えてください。

実は僕が推していたのは、アサリに手足が生えたリアルなキャラクターだったんです。「マスコットキャラクターはインパクト勝負だ」というのが僕の持論でしたが、結果的には可愛いですし、多数決で「かそりーぬ」に決まりました。

決定後にPRの手助けになればと、「かそりーぬ」を僕のプロフィールアイコンに使わせてもらったことがあるのですが「可愛い！これは何？」と、反響が大きかったので、やはり「かそりーぬ」で正解だったなと思います。

――「かそりーぬ」のお披露目イベントにご参加いただきましたが、加曽利貝塚の印象はいかがでしたか？

最後に訪れたのは20年以上前ですから、本当に久しぶりでした。まず「こんなに広かったのか」と敷地の広さに驚きました。子どもの頃は、どこからどこまでが敷地かを認識していなかったのです。また、博物館をはじめとする数多くの施設が整備されていることに、改めて気づきました。

PRはまち全体をパッケージで

――では、加曽利貝塚について、ここは頑張ってほしいとお感じになることは？

やはり知名度が低いことです。周囲の人に尋ねても、ほとんどの方は知りません。その意味ではPR大使の「かそりーぬ」をつくったことは意義が大きい。積極的にPRしていただきたいと思います。

―― 加曽利貝塚は特別史跡に指定されましたが、今後、どのような視点でPRしていけばよいか、ご意見をお聞かせください。

特別史跡に指定されたことは、地元で育ったものとして素直にうれしいですし、人に紹介するときに「特別史跡の…」と言えるのは誇らしいことです。

加曽利貝塚の魅力は歴史的な価値だけでなく、豊かな自然環境が保たれていて、都市の街並みとも調和していることだと僕は思います。ですから貝塚を単体でPRしていくより、加曽利貝塚を取り巻くまち全体の魅力を発信してほしい。

たとえば加曽利貝塚へのアクセスはタウンライナー（千葉都市モノレール）の利用が便利ですが、レールにつり下がって走る懸垂型のモノレールは珍しいし、車両もきれいです。こういった周辺一帯の魅力をパッケージでPRしていくのも、ひとつの方法ではないでしょうか。

身近な東京湾を研究フィールドに

―― 桝さんは小さい頃から昆虫の生態などに興味をもち、中学・高校時代は、生物部で活動されていたとか。生物が好きになったきっかけは何ですか？

ひとつは、日常の生活の中に、たくさんの生き物がいたという千葉市若葉区の環境です。自宅の庭で蝉の羽化を観察できましたし、通学路にもたくさんの昆虫がいました。遠くの公園に行く必要がなかったんです。

もうひとつは「ファーブル昆虫記」という本に出会ったこと。ファーブルは身近に昆虫がいる環境の中でこの本を書きましたが、僕の暮らす環境もまさに、ファーブルと同様でした。僕がもし六本木で育っていたら、この本を読んでも心に響かなかったと思います。

―― 東京大学に進学されてからは海洋系の学科を選択され、身近な東京湾を研究フィールドにされていますね。

ええ、僕は身近な自然に魅かれます。東京湾は生き物が好きなものにとって、本当に楽しい場所です。環境が多様で、生き物も多様性に富んでいることが大きな特徴です。アサリがいる砂浜もあれば、深海もあります。弊社の「ザ！ 鉄腕！DASH!!」という番組でも取り上げていますが、海底が突然落ち込んで深海になる「東京湾海底谷」には深海魚が泳いでいます。あれほど狭いところに様々な環境が揃っている湾は、世界的にも珍しいそうです。

―― 大学院で取り組んだ貝の研究について教えてください。

みなさんはアサリの味噌汁を見て、アサリの誕生日について考えたことありませんよね？　ちょっとマニアックな話になってしまいますけど、二枚貝は蝶つがいの部分からリングが放射状に広がっていますが、そのシマシマを成長線といって、調べてみると誕生日や成長スピードがわかるんです。研究していたこともあって、僕はそういうことを考えてしまうんですね。

この成長線の研究手法は、元をたどれば貝塚の貝を調べるためのものだったようです。様々な論文を読むと、その多くが古代の貝に関するものでした。僕が子どものころに何気なく見ていた貝塚と、大学院での貝の研究が、こんなところでつながっていたんです。不思議なご縁だなと感じました。もし加曽利貝塚の貝をお借りできれば、成長線を調べてみたいですね(笑)。

千葉市への思い

――では最後に、桝さんのふるさとである千葉市への思いをお聞かせください。

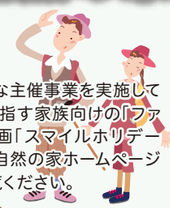
駅前は発展していても、少し離れると田園風景が広がる。それが千葉市の良いところであり、いつまでも変わらないでほしい点です。自然と人間の暮らしが調和していて、日常生活の中に当たり前のように生き物が棲んでいることがすばらしい。最近よく「持続可能な社会（※）」という言葉を耳にしますが、千葉市はそのモデルシティになれるのではないでしょうか。そのような千葉市の姿を、これからも大事にしてほしいと思います。

今、家族で都内に住んでいますが、娘は、僕が子どもの頃にできたことができなくて、蝉をとろうと思っても、どこか公園に行かなければなりません。いつか娘を僕のふるさと、千葉市若葉区につれていきたいと考えています。

※持続可能な社会…地球環境や自然環境が適切に保全され、将来の世代が必要なものを損なうことなく、現在の世代の欲求を満たす開発が行われている社会。

オリジナルキャラクター発表の様子（2014年7月）

千葉市少年自然の家



主催事業に参加して、
家族でアウトドア体験！

千葉市少年自然の家では、毎月様々な主催事業を実施しています。今回は、アウトドアの達人を目指す家族向けの「ファミリーキャンプ」と冬のスペシャル企画「スマイルホリデーPART1」をご紹介します。最新情報は自然の家ホームページ(http://www.chiba-shizen.jp)をご覧ください。

主催事業の申込

往復はがきかメールに必要事項をご記入の上、千葉市少年自然の家までお送りください。応募者多数の場合は、抽選となります。
【必要事項】①主催事業名 ②住所 ③代表者氏名 ④電話番号(ご自宅・携帯電話) ⑤家族数および各家族の代表者と人数(お子様の学年、年齢) ※グループで申込みの場合は、②③④は代表家族のみ。1グループ8人まで
メールの送り先は **shusai-oubo@chiba-shizen.jp**

問い合わせ
千葉市少年自然の家
〒297-0217 長生郡長柄町針ヶ谷字中野1591-40
TEL: 0475-35-1131(9:00～19:00)
FAX: 0475-35-1134

第113回ファミリーキャンプ 「夜空を満喫 スタードームとあったかチーズフォンデュ」

スタードームって知ってますか？竹で作る半球形のドームのことで、布などをかぶせてテントのようにも使えます。1日目は手作りスタードームから冬の夜空を眺めて見ましょう。2日目は、野外でチーズフォンデュにチャレンジ。心も体もポカポカになりましょう。

日時 12/16(土)～17(日)
費用 小学生:4,960円　中学生:5,120円
未就学児:4,590円　大人(千葉市民):5,940円
対象 小学生・中学生を含むご家族
募集 18組(ログハウス棟:1組1棟)　**締切** 11/18(土)必着

スマイルホリデーPART1 「冬のたからもの ～あったかクラフト&スイーツ～」

冬の家族向けプログラムは、スペシャル企画！ 1日目は「木のおうち」「グラスアート」「竹灯り」から選択して、冬にぴったりのかわいいクラフトを作ります。2日目 は「お菓子の家」「お汁粉」「蒸しパン」のスイーツメニューから選択したお菓子を作ります。

日時 1/20(土)～21(日)
費用 小学生:4,500円　中学生:4,700円
未就学児:4,150円　大人(千葉市民):5,520円
対象 3歳以上中学生以下のお子さんを含むご家族
募集 35組(宿泊棟:1組1部屋)　**締切** 1/3(水)必着

郷土博物館

平成29年度特別展 戦国時代の千葉氏 ―古文書が語る争乱―

戦国時代末期の千葉氏当主胤富と邦胤について、豊富な古文書史料を中心に展示します。北条氏や里見氏などの戦国大名と千葉氏はどのようにわたりあったのでしょうか？

「千葉邦胤朱印状」(個人蔵、旭市文書館寄託、画像提供は千葉県文書館)

会期 10/31(火)～1/14(日)
開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)
休館日 毎週月曜日と祝日(月曜が祝日の場合は翌火曜日も休館)、年末年始(12/29～1/3)
入館料 無料

特別展関連事業

① 歴史講座「戦国時代の千葉と諸勢力」
第1回 11/30(木)「千葉氏と里見氏の攻防」
第2回 12/1 (金)「戦国時代の千葉氏」
第3回 12/8 (金)「民衆の信仰と民俗」
いずれも13:30～15:30
【定員】200人(定員を超えた場合抽選)
【参加費】無料
【申込方法】往復はがきに、講座名、住所、氏名、学年、電話番号、返信の宛先を明記のうえ、郷土博物館に郵送・11/10(金)必着。または、館HPでの電子申請

② ギャラリートーク
11/5(日)、12/3(日)、12/17(日)
いずれも13:00～13:30　事前申込み不要、直接展示室へ。

③ 武家装束試着体験
戦国時代の鎧や女性の衣装を体験できるよ！
11/3(金・祝)、12/2(土)、1/13(土)
いずれも13:30～15:00　事前申込み不要、直接会場へ。

胴丸 伝千葉氏所用(当館蔵)

問い合わせ **郷土博物館** 〒260-0856 中央区亥鼻1-6-1 TEL:222-8231／FAX:225-7106
URL: http://www.city.chiba.jp/edl/kyodo/

千葉市子ども交流館「子育てふれ愛フェスタ 2017」

11月23日(木・祝)
10:00～16:00

未来を担う子どもたちは、家庭や地域の中で豊かな愛情に包まれ、明るく心豊かに育てることがとても大切です。「**親子でふれあい、笑顔になろう！**」をテーマに、子どもたちや親子が一緒に参加して楽しめるふれあい遊びやモノづくり、大型絵本の読み聞かせなどを開催します。
皆さんも、子どもたちと一緒に楽しいひとときを過ごしてみませんか？

あらちゃんとあそぼう

いつも素敵な笑顔で私たちに元気をくれる「あらちゃん」こと、荒牧光子さんがふれ愛フェスタにやってきます。「遊び心を子どもたちに伝えよう」をテーマに、さまざまなゲームや歌で遊びます。笑顔がいっぱい生まれる「あらちゃん遊び」を、ぜひ親子でお楽しみください。

時間 10:30～12:00(10:15より受付)
定員 255人　**参加方法** 当日先着順
対象 3歳以上(未就学児は保護者同伴)　**会場** 3階アリーナ

ポプラ社の楽しいおはなし会 超大型絵本がやってくる「おまえ うまそうだな」

大人気絵本「おまえうまそうだな」(作絵:宮西達也)の読み聞かせの他、かいけつゾロリやおばけのアッチも登場します。ぜひご家族でお楽しみください。※ティラノサウルスとの記念撮影会も行います。

時間 14:30～16:00(14:10より受付)
定員 255人　**参加方法** 当日先着順
対象 制限なし(未就学児は保護者同伴)　**会場** 3階アリーナ

おもしろモノづくり「手作りお面で遊ぼう！」 ①10:00～11:30 ②13:30～15:00

【定員】各回24人 【参加方法】当日先着順(最終受付は各回30分前)
【対象】3歳以上(未就学児は保護者同伴) 【会場】4F工房

わくわく発見！「絵本の交換コーナー」 10:00～15:00

【定員】なし 【参加方法】自由 【対象】制限なし(未就学児は保護者同伴)
【会場】3階ロビー(交換はひとり5冊まで)

驚きの「スポーツスタッキング」に挑戦！ 13:00～14:00

【定員】なし 【参加方法】自由 【対象】4歳以上の親子(未就学児は保護者同伴)
【会場】5階交流スペース

親子で作ろう！「思い出の絵手紙」 ①10:00～11:30(最終受付11:00) ②13:00～14:30(最終受付14:00)

【定員】なし 【参加方法】自由参加(随時受付)
【対象】4歳以上の親子(未就学児は保護者同伴) 【会場】4階多目的室

※すべて参加費無料　※入館には子ども交流館への登録が必要です。(当日登録可・登録無料)

問い合わせ **千葉市子ども交流館** 中央区中央4-5-1さぼーる3階
TEL 202-1504
http://www.kodomo-koryukan.jp/

青葉の森公園芸術文化ホール

新垣隆とみやままさとの「ようこそ、音♪の森へ」

【日時】12/10(日)14:00開演 13:30開場
【演奏予定曲】ベートーヴェン:メヌエット／ガーシュイン:ラプソディー・イン・ブルー ほか
新垣隆によるアレンジや作品(その場で作曲)を予定
【料金】全席指定 2,500円
【出演】新垣隆(ピアノ)、みやままさと(フルート)、前野咲希(ヴァイオリン)、清水亜裕美(チェロ)、五十嵐洋平(マリンバ)

第7回 青葉の森落語まつり

【日時】12/24(日)14:00開演 13:30開場 ※13:45～ホール花道にて出囃子演奏あり
【料金】全席指定 3,900円
【出演】林家たい平、立川談笑、林家木久蔵、林家あずみ(三味線漫談)

千葉のむかし話 こども語りべ

入場無料、年齢制限なし。講座受講生が千葉にあるむかし話を語り継ぎます。
【日時】1/8(月・祝)

平成29年度県民芸術劇場公演
千葉交響楽団メンバーらによるアフタヌーンコンサート ～風かおる、音楽うためぐり～

【日時】1/28(日)15:00開演 14:30開場
【出演】荒巻美沙子(ヴァイオリン)、海老澤洋三(チェロ)、松浦朋子(ピアノ)、河内夏美(ソプラノ)
【料金】自由席 前売1,000円　当日1,300円

能舞台 和洋縦横無尽ライヴ

個性的な演奏者達がジャンル・時空を超越し縦横無尽に音世界を創造する。
【日時】2/12(月・祝)14:00開演 13:30開場
【演奏予定曲】鹿の遠音、ビート・イット～スリラー、天城越え ほか
【出演】一噌幸弘(笛)、辻本好美(尺八)、高木潤一(ギター)、吉見征樹(タブラ)、望月太喜之丞(邦楽打楽器)
【料金】全席指定 3,000円

開館25周年記念 第37回青葉能

約400年ぶり、金春流「夕顔」復曲。2017年模織した能装束(唐織)をお披露目。
【日時】2/17(土)13:30開演 13:00開場
【出演】山井綱雄(金春流シテ方)、山本東次郎(人間国宝　大蔵流狂言方) ほか
【料金】SS席7,000円 S席6,000円 A席5,000円 B席4,000円(18歳以下すべて2,000円引)

SAMURAI SPIRITS 剣伎衆かむみ featuring 中西俊博(ヴァイオリン)

形式美と芝居と武術を融合したサムライソードアーティストが、ヴァイオリンの中西俊博をゲストに迎えてコラボレーション。
【日時】2/18(日)13:00開演 12:30開場
【料金】自由席／前売 一般2,500円 18歳以下1,000円　当日／一般3,000円 18歳以下1,300円
※11/10(金)発売開始 ※同日15:30～「剣伎道」セミナー・殺陣ワークショップ(開催予定)

問い合わせ **青葉の森公園芸術文化ホール**
〒260-0852 中央区青葉町977-1
TEL:266-3511／FAX:266-1660

千葉市科学館 2017年11月1日～

入館料:常設展示／大人510円 高校生300円 小中学生100円　プラネタリウム／大人510円 高校生300円 小中学生100円
休館日:11／27(月)、12/18(月)、29(金)～1/1(月・祝)

秋の企画展
「宇宙の日」記念 全国小中学生作文絵画コンテスト作品展

期間 開催中 ～11/12(日) 10:00～17:00
会場 7階企画展示室　**料金** 無料

たんQひろば「はっけん！教室」 ~2018年3月31日まで

季節を楽しむ体験プログラムに参加してみよう！
日時 土日祝のみ実施1日2回 ①11:00～11:20 ②13:00～13:20
会場 10階たんQひろば
定員 各回10組の未就学児～小学2年生まで(保護者同伴)
料金 入館料のみ
※開始15分前に会場にて整理券をご本人に配布します。

問い合わせ **千葉市科学館** 中央区中央4-5-1 TEL 308-0511
http://www.kagakukanQ.com

化学月間 化学イベントが盛りだくさんの1ヶ月間!!

講演「21世紀に活躍する君たちへ～親子で化学の目(芽)を育てる」
【日時】11/11(土)13:00～14:30 【会場】8階科学実験室A 【定員】40人

講演 "海賊"から受け継いだ出光興産の研究開発
【日時】11/11(土)15:00～16:30 【会場】8階科学実験室A 【定員】40人

講演「人々の生活を支えるポリオレフィン」
【日時】11/12(日)13:00～14:30 【会場】8階科学実験室B 【定員】40人

実験講座「ビタミンCを調べよう！」
【日時】11/23(木・祝)10:30～11:30、12:30～13:30、14:30～15:30
【会場】8階科学実験室A 【定員】各20人 ※小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴)

実験講座「身近な5つのプラスチック 名前を当ててみよう！」
【日時】11/26(日)11:00～12:00 【会場】8階科学実験室B 【定員】10人
【対象】小学4年生以上

講演「日本の化学が夜明けを迎えた頃の世界の化学界は？」
【日時】11/26(日)13:00～14:30 【会場】8階科学実験室B 【定員】40人

申込:電話(308-0516)で先着順

北野恒富(絣いの糸)大正3年(1914) 公益社団法人 木下美術館蔵

北野恒富展

没後70年

2017年11月3日(金・祝)～12月17日(日)

日本画家・北野恒富(1880-1947)は鏑木清方、上村松園と並ぶ美人画家として大阪で活躍しました。初期には妖艶な女性像に挑んで「画壇の悪魔派」と呼ばれ、それ以降も内面表現を深めるなど、様々な女性像を描き出しました。没後70年を記念し、恒富の名品と弟子たちの作品、資料を網羅する大回顧展をお見逃しなく。

開館時間　10:00～18:00(金・土曜日は20:00まで)※入場受付は閉館の30分前まで
休館日　11月6日(月)、11月27日(月)、12月4日(月)※会期中大幅な展示替えがあります
観覧料　一般1,200(960)円、大学生700(560)円
★ごひいき割引｜本展チケット(有料)半券のご提示で、会期中２回目以降の観覧料２割引
＊障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料 ＊( )内は前売り、団体20名以上、市内在住65歳以上の方の料金

千葉市美術館　〒260-8733 中央区中央3-10-8　tel : 221-2311　http://www.ccma-net.jp　公式Twitterアカウント:@ccma_jp

公民館の講座

公民館ではいろいろな講座を開催しています。
毎月、ちば市政だよりやホームページ等でご案内しています。

千葉市　公民館の講座　検索

【注意】 ①受付時間は、特に記載のない限り9:00～17:00です。②親子などで参加する場合は、全員の氏名・年齢を明記してください。③来館には、公共交通機関をご利用ください。

区	公民館名	講座名	日時・対象・定員・申込方法など
中央	**生浜公民館** 電話：263-0268 FAX：263-0907	相続の専門家より「最新の相続事情を学びましょう！」	11/12(日)10:00～12:00 【対象】成人 【定員】先着50人 【申込】11/2(木)から直接または電話で
		相続の専門家より「遺言の法的効果を学びましょう！」	11/26(日)10:00～12:00 【対象】成人 【定員】先着50人 【申込】11/2(木)から直接または電話で
	葛城公民館 電話：222-8554 FAX：222-1453	心と体を癒すリラックス気功教室	11/14～28の火曜日 13:30～15:30 全3回 【対象】成人 【定員】先着20人 【申込】11/1(水)から直接または電話で
	新宿公民館 電話：243-4343 FAX：243-3972	ミセス学級「エコクラフトで作るクリスマスリース」	11/29(水)10:00～12:00 【対象】女性 【定員】先着20人 【料金】300円 【申込】11/2(木)から直接または電話で
	星久喜公民館 電話：266-4392 FAX：266-4981	千葉の散歩道「楽しく歩こう！」	11/21(火)・28(火) 10:00～12:00 全2回 【対象】成人 【定員】先着20人 【申込】11/2(木)から直接または電話で
	松ケ丘公民館 電話：261-5990 FAX：263-9280	そば打ち教室	12/3(日)・10(日)10:00～12:00 【対象】成人 【定員】各先着5人 【料金】1,000円 【申込】11/7(火)から直接または電話で
	宮崎公民館 電話：263-5934 FAX：263-4904	男の料理「男性のための簡単料理」	11/16(木)10:00～14:00 【対象】60歳以上の男性 【定員】先着12人 【料金】800円 【申込】11/2(木)から直接または電話で
花見川	**朝日ヶ丘公民館** 電話：272-4961 FAX：271-6994	初心者のそば打ち体験講座	12/13(水)14:00～17:00 【対象】成人 【定員】先着8人 【料金】1,500円 【申込】11/2(木)から直接来館（費用持参）
	検見川公民館 電話：271-8220 FAX：271-9319	初めての詩吟教室「15分でできる詩吟」	11/11～25の土曜日 13:30～15:00 全3回 【対象】成人 【定員】先着10人 【申込】11/2(木)から直接または電話で
	こてはし台公民館 電話：250-7977 FAX：250-1992	古代を想う「加曽利貝塚の成り立ち」	11/14(火)10:00～12:00 【対象】60歳以上の方 【定員】先着20人 【申込】11/2(木)から直接または電話で
	さつきが丘公民館 電話：250-7967 FAX：286-6469	指導員による自然観察会「秋のさつきが丘を楽しむ」	11/19(日)9:00～12:00 【対象】成人 【定員】先着20人 【申込】11/2(木)から直接または電話で
	長作公民館 電話：258-1919 FAX：286-6449	詩吟入門・新漢詩を作って吟詠を楽しもう	11/14(火)・28(火) 13:00～15:30 全2回 【対象】成人 【定員】先着15人 【申込】11/2(木)から直接または電話で
	幕張公民館 電話：273-7522 FAX：273-6185	木工教室「木のおもちゃを作ろう」	11/29(水)10:00～16:30 【対象】成人 【定員】先着8人 【料金】1,000円 【申込】11/2(木)から直接または電話で
	幕張本郷公民館 電話：271-6301 FAX：271-0881	幕本Xmasコンサート	12/10(日)13:00～16:00(12:45開場) 【定員】先着50人 【申込】当日直接会場へ
稲毛	**稲毛公民館** 電話：243-7425 FAX：243-3962	男の料理教室「入門編」	11/23(木・祝)9:30～12:30 【対象】成人男性 【定員】先着16人 【料金】500円 【申込】11/4(土)から直接来館（費用持参）
	草野公民館 電話：287-3791 FAX：287-3672	クリスマスのパン（シュトーレン）を焼こう	11/25(土)13:00～16:00 【対象】成人女性 【定員】先着12人 【料金】800円 【申込】11/2(木)から直接または電話で
	小中台公民館 〒263-0043 小仲台5-7-1 電話：251-6616 FAX：256-6179	木版画で年賀状を作ろう	11/22～12/6の水曜日 13:30～16:30 全3回 【対象】成人 【定員】20人 【料金】500円 【持ち物】彫刻刀 【申込】11/10(金)必着。往復はがき※1 またはちば電子申請サービスで
	山王公民館 電話：421-1121 FAX：423-0359	簡単！ミルク料理で美味しさアップ、元気度アップ	12/9(土)10:00～13:00 【対象】成人 【定員】先着15人 【申込】11/2(木)から直接または電話で
	千草台公民館 電話：255-3032 FAX：255-3682	初心者向け 季節の寄せ植え教室	11/29(水)、12/13(水) 10:00～12:00 全2回 【対象】成人 【定員】16人 【料金】2回3,000円 【申込】11/2(木)から直接または電話で
	轟公民館 電話：251-7998 FAX：285-6301	フラワーアレンジメント入門講座	11/11(土)・25(土) 10:00～12:00 全2回 【対象】高校生以上 【定員】先着12人 【料金】各回2,000円 【申込】11/2(木)から直接または電話で
	緑が丘公民館 電話：259-2870 FAX：286-6442	クリスマスのパン教室「抹茶シュトーレンに挑戦！」	12/8(金)13:00～16:30 【対象】成人 【定員】先着12人 【料金】800円 【申込】11/2(木)から直接または電話で

区	公民館名	講座名	日時・対象・定員・申込方法など
若葉	**大宮公民館** 電話：265-2284 FAX：265-6948	健康講話「高齢者に多い病気と予防法」	11/30(木)10:00～12:00 【対象】成人 【定員】先着20人 【申込】11/2(木)から直接または電話で
		名人に聞くそば打ち入門	11/18(土)10:00～13:00 【対象】成人 【定員】先着8人 【料金】1,500円 【申込】11/2(木)から直接または電話で
		みんなで楽しく健康づくり「3B体操にチャレンジ」	11/28～12/12の火曜日 10:00～12:00 全3回 【対象】成人 【定員】先着15人 【申込】11/2(木)から直接または電話で
	加曽利公民館 電話：232-5182 FAX：232-6408	クリスマスツリーをトピアリーで作ろう	11/18(土)10:00～12:00 【対象】小学生(小学1・2年生は保護者同伴) 【定員】先着20人 【料金】1,000円 【申込】11/2(木)から直接来館（費用持参）
		歴史講座「伊能忠敬の房総測量」	11/24(金)10:00～12:00 【対象】成人 【定員】先着20人 【申込】11/2(木)から直接または電話で
		パソコン講座「エクセル入門」	11/28(火)～12/1(金) 13:30～16:30 全4回 【対象】成人 【定員】先着10人 【料金】1,200円 【申込】募集中。直接または電話で
	桜木公民館 電話：234-1171 FAX：234-1172	そば打ち入門教室	11/28(火)9:30～12:30 【対象】成人 【定員】先着8人 【料金】1,500円 【申込】11/2(木)から直接来館(費用持参)
	みつわ台公民館 電話：254-8458 FAX：254-3135	歴史講座「戦国大名の実像 ～安房里見氏を通じて～」	11/29(水)10:00～12:00 【対象】成人 【定員】先着50人 【申込】当日直接会場へ
	若松公民館 電話：231-7991 FAX：231-0798	男性のための料理教室	11/25(土)9:30～12:30 【対象】成人男性 【定員】先着12人 【料金】700円 【申込】11/4(土)～17(金) 直接来館（費用持参）
緑	**越智公民館** 電話：294-6971 FAX：294-1931	歴史講座「戦国時代の千葉氏」	11/28(火)13:30～15:30 【対象】成人 【定員】先着30人 【申込】11/2(木)から直接または電話で
	おゆみ野公民館 電話：293-1520 FAX：293-1521	クリスマスのパン（ブッシュドノエル）に挑戦！	11/29(水)13:00～16:30 【対象】成人 【定員】先着14人 【料金】800円 【申込】11/2(木)から直接または電話で
	椎名公民館 電話：292-0210 FAX：292-4631	そば打ち体験教室「自分で打ったそばの味を楽しむ」	11/22(水)・29(水) 14:00～17:00 全2回 【対象】成人 【定員】先着8人 【料金】3,000円 【申込】11/2(木)から直接来館（費用持参）
	土気公民館 電話：294-0049 FAX：294-4233	秋風のコンサート「男声合唱とハーモニカクラブ」	11/18(土)14:00～15:30 【対象】小学生以上の方 【定員】先着50人 【申込】11/2(木)から直接または電話で
	誉田公民館 電話：291-1512 FAX：292-7487	暮らしに役立つ講座「成年後見制度とは？」	11/21(火)13:30～15:00 【対象】成人 【定員】先着25人 【申込】11/2(木)から直接または電話で
美浜	**磯辺公民館** 電話：278-0033 FAX：278-9959	のびのびゆらゆら～健康体操	11/18～12/2の土曜日 10:00～12:00 全3回 【対象】成人 【定員】先着15人 【申込】11/2(木)から直接または電話で
	打瀬公民館 電話：296-5100 FAX：296-5566	シニア健康教室「口から始める介護予防」	11/30(木)10:00～12:00 【対象】成人 【定員】先着20人 【申込】11/2(木)から直接または電話で
	幸町公民館 電話：247-0666 FAX：238-4153	パソコン講座「ワード中級」	11/21(火)～24(金) 9:00～12:00 全4回 【対象】文字入力ができる成人 【定員】先着10人 【料金】1,200円 【申込】11/2(木)から直接または電話で
		絵手紙で年賀状を	11/30(木)10:00～12:00 【対象】成人 【定員】先着16人 【料金】350円 【申込】11/2(木)から直接または電話で
	高浜公民館 電話：248-7500 FAX：248-6851	AED体験学習会「いざという時に使えるように」	11/17(金)13:30～15:30 【対象】成人 【定員】先着12人 【申込】11/2(木)から直接または電話で
		歴史講座「千葉氏500年の光芒～千葉氏入門編～」	11/25(土)10:00～12:00 【対象】成人 【定員】先着40人 【申込】11/2(木)から直接または電話で
	幕張西公民館 電話：272-2733 FAX：271-8944	初歩の太巻きずし教室	11/29(水)10:00～12:00 【対象】成人 【定員】先着20人 【料金】1,000円 【申込】11/2(木)から直接来館（費用持参）

※1 往復はがきには、講座名・氏名（フリガナ）・郵便番号・住所・年齢・電話・FAX番号・返信用の宛先を記入してください。

千葉市生涯学習情報誌
ちば まなびの森 VOL.20
平成29年11月発行

●編集・発行 千葉市生涯学習センター（指定管理者：公益財団法人千葉市教育振興財団） http://www.chiba-gakushu.jp/
〒260-0045 中央区弁天3-7-7 TEL:207-5811（代） FAX:207-5812
千葉市教育委員会 生涯学習部 生涯学習振興課
〒260-8730 中央区問屋町1-35 千葉ポートサイドタワー 11F TEL:245-5954 FAX:245-5992